



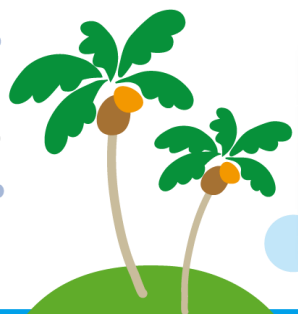
残暑お見舞い申し上げます

入園して4か月。コロナウイルス感染症の予防とともに過ごしてきましたが、その中でも一人一人の子どもたちにたくさんの成長が感じられるようになったこの頃です。お話が上手になってきたり、お友だちを意識して遊べるようになったり、足取り軽やかに元気に登園して来る子ども達の姿に嬉しさを感じる毎日です。

まだまだ続く暑さに負けないように、大人も子どもも元気に乗り切っていくましよう。

残暑が続いていますが、水分補給や休息など体調管理に十分気をつけながら、夏ならではの季節感を味わいながら元気に過ごしている**そら組**です。

先日、裸足になって泥んこ遊びをしました。足から伝わる泥の感触に、初めは不安気な様子もみられましたが、慣れてくると手で触ったり足で何度も踏んだりしてひんやりとした泥は、とても気持ちがいいようでした。汚れを気にせず、ダイナミックに楽しむ中で創造力や想像力を養いながら小さな発見をたくさんして欲しいと思っています。



最近、自分でできることが増えてきました。スプーン・フォークを使って食べること、ズボンをはくこと、エプロンの片付けなど日々の成長を感じています。ご家庭でもできた時にはたくさんほめてあげてくださいね！

ぷちわかば

Petit wakaba nursery

8月

園で栽培していたトマトが真っ赤になったので、収穫をしてにじ組さんで食べてみました!!
普段、トマトを食べないお友だちも「おいしい」と言いながらトマトを食べていました。



また、夏の風物詩『すいかわり』を紙風船でやった日のこと。
『すいかわり』がどんなものかわからず、お友だちや先生の様子をみてまねをしてやってみたのですが、いざスイカ（紙風船）を割ってみると中には何も入っておらず、びっくりしていた子どもたち!! 紙風船がスイカだと信じてやまない子どもたちでした。

暑い日が続いていますが、ほし組のお友だちお友だちはみんな元気いっぱいです。先月は体調を崩していたお友だちも、すっかり良くなりほし組さんついに沐浴・水遊びデビューができました。温水をバシャバシャと手でたたいてみたり、ジョーロで雨を降らせると手を差し伸べたりして、思い思いに楽しんでいました。

まだまだ暑い日が続きそうですが、休息や水分補給をしながら元気に過ごしていきたいと思います。

